

平成20年度普通会計決算報告

24億9,084万3千円の使いみち

平成20年度普通会計決算状況 (総務省地方財政状況調査より)

1. 総括

- 決算規模は、2,490,843千円となり、前年度比19.2%となった。
- 実質収支は黒字だが、単年度収支及び実質単年度収支は赤字となった。

2. 歳入

歳入合計では、前年度と比較して397,090千円(18.5%)の増となった。主な要因としては、繰越事業の完成による地方債借入額の増額があげられる。

3. 歳出

(1)目的別歳出

目的別歳出の主な内訳は、総務費27.3%、民生費15.4%、衛生費16.3%、農林水産業費8.1%、土木費2.3%、商工費2.5%、消防費3.1%、教育費7.4%、公債費15.8%となっている。

また、主な増減としては、総務費が319,449千円(88.5%)衛生費62,322円(18.1%)教育費17,686千円(10.7%)土木費が△9,181千円(△13.8%)農林水産業費△13,923千円(△6.4%)となった。

(2)性質別歳出

- 義務的経費では、退職者不補充により人件費が△19,167千円(△3.6%)となった。
- 投資的経費は、地域情報通信基盤施設整備等により225,693千円(167.2%)の増となった。

※繰上償還分(10,400千円)の金額については、歳入(借換債)歳出から除いている。

☆決算収支の状況

(単位：千円)

区 分	歳入総額 (A)	歳出総額 (B)	歳入歳出差引額 (A)-(B) (C)	翌年度に繰り 越すべき財源 (D)	実質収支 (C)-(D) (E)	単年度収支 (F)
平成19年度	2,141,991	2,089,710	52,281	1,111	51,170	29,385
平成20年度	2,539,081	2,490,843	48,238	15,986	32,252	△18,918
積立金 (G)	繰上償還額 (H)	積立金取崩額 (I)	実質単年度収支 (F)+(G)+(H)-(I) (J)			
8	18	0				29,411
3	113	0				△18,802

☆特別会計決算

(単位：千円)

	国民健康保険 特別会計	簡易水道 特別会計	老人保健 特別会計	介護保険 特別会計	後期高齢者 医療特別会計
歳入	357,164	127,937	26,338	300,165	24,434
歳出	346,001	126,918	21,459	276,633	24,191

○みなさんの村税は
このようになっています。
(単位：千円)

村 民 税	57,610
固 定 資 産 税	52,759
軽自動車税	3,485
村たばこ税	13,896
入 湯 税	3,143

☆財産区一般会計決算 (単位：千円)

	下風呂財産区	易国間財産区
歳入	18,459	1,156
歳出	11,625	127